

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : Isa(2サイクル以降)

催吐性リスク : 軽度

インターバル日数 : 28日

基準日 day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
6	点滴静注	サークリサ点滴静注	20mg/kg	-	day1,15	フィルター付き	非炎症性

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day15
1	点滴静注	生理食塩液 100ml ルートキープ用 点滴静注 * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順1	投与順1
2	点滴静注	ボラミン注5mg ファモチジン静注20mg 生理食塩液 50ml 点滴静注 * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	1A 1A 50ml	投与順2	投与順2
3	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順3	投与順3
4	点滴静注	ソルメドロール静注125mg 生理食塩液 100ml * 点滴時間30分 投与経路:末梢ルートメイン側管	125mg 100ml	投与順4	投与順4
5	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順5	投与順5
6	点滴静注	サークリサ点滴静注 生理食塩液 500ml 計500mlになるように調製 投与経路:末梢ルートメイン側管	20mg/kg 計500ml	投与順6	投与順6
7	点滴静注	生理食塩液 50ml * 点滴時間5分 投与経路:末梢ルートメイン側管	50ml	投与順7	投与順7

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day15
1	内服	アセトアミノフェン錠500mg	1000mg	1000mg	1000mg

★ アセトアミノフェンはサークリサの投与1時間～15分前に投与

★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり

★ サークリサ投与速度

<初回> 25ml/h 1時間

50ml/h 30分

75ml/h 30分

100ml/h 30分

125ml/h 30分

以後150ml/h

<2回目> 50ml/h 30分

100ml/h 30分

以後200ml/h

<3回目以降> 200ml/h